

様式1 (視察用)

会派行政視察報告書

平成27年度会派名取グローバルネットの行政視察研修を、平成27年8月18日(火)から8月20日(木)までの2泊3日にて執り行いましたので、その概要を下記のとおり報告いたします。

平成27年9月15日

名取市議会議長 山口 實 様

会派名 名取グローバルネット

代表 及川秀一



記

1 期 日 平成27年8月18日(火)～8月20日(木)

2 参加人員 4 名

及川秀一 山田龍太郎 郷内良治 小野泰弘

3 視察先 (1) 千葉県 成田市 8月18日(火)

(2) 山梨県 山梨市 8月19日(水)

(3) 群馬県 富岡市 8月20日(木)

4 行程表 別紙のとおり

5 調査事項 別紙のとおり

6 所 感 別紙のとおり



成田ブランド推進戦略事業

名取グローバルネット

小野泰弘 及川秀一 郷内良治 山田龍太郎

要約 成田市は、羽田空港の24時間国際化に危機感を募らせ、成田空港成長戦略会議の提言を受けて同市へのロケ撮影誘致、成田ソラあんばんの開発・販売、情報発信等の成田ブランド構築に努めてきた。いずれも大きな成果をあげたことから、成田ブランドの構築から推進に向けて体制を強化して新たな事業に取り組んでいる。

1. 取組みに至る背景

成田市民の空港内就業人口は14,780人で、成田市民の全就業者数の1/5を占める。また、空港関連企業の固定資産税は約113億円にのぼり、市の固定資産税の約60%にあたる。

平成21年10月、当時の前原国土交通大臣が、「国内・国際分離の原則を取っ払い、羽田の24時間国際空港化を徐々にめざしたい」と発言し、羽田国際化への方針が打ち出された。成田国際空港は東京都内から遠い、不便というマイナスイメージから、成田市は旅客数・貨物便減少への不安、危機感を募らせた。

成田市の対応は早く、平成21年12月には幅広い分野の有識者による「成田空港成長戦略会議」を立ち上げ、翌平成22年8月に中間取りまとめとして、以下の提言がなされた。

(1) 攻めの魅力向上・戦略的情報発信で世論を変えていくために、空港と地域の魅力アップに向けた議論により外部マー

ケットの目で成田の既存資源の棚卸しをすべき。

(2) 新しい成田の魅力開発を徹底的に行い、空港・地域が一体化した新たな「成田ブランド」の構築に早急に着手すべき。この提言に基づいて平成22年度から「成田ブランド構築事業」がスタートした。

2. 取組みの具体的内容

平成22年度は、成田市内のロケ地（TV番組や映画の撮影地）を新たな観光スポットとして活用し、観光誘客の強化を図ることを目的として、成田ロケーションサービスを設立した。また、以下のような、ロケ地を誘致するための各種支援も充実させた。

- ①ロケ撮影地の紹介・情報提供
- ②ロケ撮影の許可申請の情報提供
- ③市内の公共施設での撮影に関する相談、撮影許可申請の調整
- ④その他撮影に関する各種相談

平成23年度は、成田ソラあんばんの開発をスタートさせた。機内食への採用をめざして、JAや農家、老舗和菓子店などからアドバイスをもらい、パン製造3事業者との共同開発であった。

機内食には採用されなかったが、平成24年4月22日、JALのボストン線やサンディエゴ線の新規就航記念品に使われた。同年7月1日から、市内5店舗で4種類の成田ソラあんばんの販売が始まった。その4種類とは、成田ブランドのさつまいも「大栄愛娘」を使った「ハード生地さつまいもあんばん」(200円)、牛乳をたっぷり使い、ローストしたピーナツを入れた「ピーナツあんばん」(250円)、成田産古代レンコンのスライスをトッピングした「れんこんあんばん」(210円)、成田名物「鉄砲漬」を使用した甘じょっぱい、「鉄砲漬あんばん」(250円)である。

このような成田ブランド構築に関する取組みを、広報紙やブログ形式のウェブサイト「ロコナビナリタ」[1]で情報発信している。市民向けの情報発信には、市民参加型のシンポジウムを開催してきた。

成田空港に就航する様々なデザインの機体を目当てに集まる航空ファン、特に「空美ちゃん」と呼ばれる女性ファン取り込もうと、地元ホテルや大手カメラメーカーと共同で航空機や整備工場見学ツアー等の企画も実施した。

平成22年から3カ年の成田ブランド構築事業を経て、平成25年2月21日、成田空港成長戦略会議は最終取りまとめ

を報告した。事業の進捗や成田空港をめぐる最近の動きをふまえ、観光客の誘致に主眼を置いた第2ステージへと移行するため新たにコンセプトを設定した。

【運氣上昇のまち 成田】

空港から勢いよく飛行機が上昇するイメージと、成田山新勝寺門前町のご利益(運氣)があるイメージを一体化し、「空のまち」と「門前町」を一体的に発信する。

【ラストナイトインナリタ

日本の思い出づくり】

帰国前の最終宿泊地となるよう、最後の1日を文化体験で楽しめる場所とする。

これを基に、数値目標とアクションプランを含む成田ブランド推進戦略事業(平成25年度～平成27年度)を開始した。数値目標は、次のとおり。

- (1) 平成27年度までに観光客入込客数の100万人増を達成する。過去10年の入込客数の平均値1,347万人、平成26年度の入込客数1,416万人。
- (2) 平成27年度までに市内外国人宿泊者数130万人/年をめざす。平成26年度の外国人宿泊者数122万人。

アクションプランの各種事業は参考文献[2]に列挙したが、その中からいくつか紹介する。

【観光キャラクターうなりくんの活用】

名前は、成田名物のうなぎの「う」と成田の「なり」に由来する。図1のデザインは、うなぎの姿と飛行機の組み合わせである。平成24年11月には、テーマソング「うなりくん なう!」、音頭「明

日は願いが叶うなり」を制作し、カラオケ配信やCDの販売も行っている。



図1 成田市観光キャラクター

【Narita Transit Program】

成田空港のトランジット客のうち、乗り継ぎ時間が4時間を超える旅客数は約25%である。このトランジット客を対象に、日本の自然や文化等を体験できる5つのモデルコースを設定し、平成27年3月からツアーを開始した。

(1) ガイド同行型プラン（3コース）

全行程を通しガイドが同行し、確実に空港まで送り届けることで「おもてなし」と「安心感」を提供する。

(2) フリーツアー型プラン（2コース）

ガイドは同行しないが、参加特典などの付与等により、集客効果を図る。

【新たな観光拠点の整備】

飛行機の離着陸をまじかで見られる人気の観光スポット「さくらの山」に、観

光情報を発信するコーナーや地元商品の販売コーナーを備えた「空の駅さくら館」を整備した。(図2) 施設管理には、指定管理者制度を導入している。



図2 空の駅さくら館

【市川海老蔵プロジェクト】

成田屋の屋号を名乗る歌舞伎の市川宗家と成田山新勝寺は、初代團十郎以来、不動尊信仰で結ばれてきた。新勝寺と松竹株式会社の協力により、平成29年度まで十一代市川海老蔵を「成田市ご案内人」に任命し、成田市の魅力発信に努めてもらう。今年度は、10～11月に中学生を対象とした歌舞伎講座を、来年2月の節分会のときには市民交流会予定している。

3 実績・成果

主なロケ地誘致の実績は、以下のとおり。

- 1 連続ドラマ「あばやん～走る国際空港」
- 2 沖縄国際映画祭地域発信型映画「ソラからジェシカ」
- 3 TVドラマ「美男ですね」
- 4 TVドラマ「市長死す」
- 5 映画「ハロー純一」

6 TVドラマ「ガリレオ」

7 TVドラマ「SPEC～零～」

関東甲信越のローソン店舗で、成田市産のブランドさつまいも「大栄愛娘」を使用した成田ソラあんぱん2種類を期間限定で販売した。それぞれ4週間ずつの販売で、約91,000個の販売数を記録した。

新聞やテレビ等のメディア露出による直接的広報効果（広告料金換算価格）を推計すると表1のようになった。

メディア	露出件数	広告料換算
新聞	108件	4,980万円
雑誌	7件	368万円
インターネット	25件	629万円
テレビ	23件	2億6,386万円
ラジオ	5件	1,944万円
計	168件	3億4,307万円

表1 成田ブランド直接的広報効果
 （平成22年6月～平成25年2月）

ゆるキャラグランプリ 2014 において観光キャラクターうなりくんは19位となり、Narita Transit Program のガイド同行型プランのツアー客満足度は100%であった。空の駅さくら館への来場者増加に向け、情報番組等のロケ誘致を行った結果、テレビ朝日「サンデースクランブル」、フジテレビ「千葉の贈り物～まごころ配達人～」が放送された。また、成田市観光協会と連携し、さくらの山来場者を対象としたクーポン制度を提案した

ところ、18社の参加があった。

4. 考察

仙台空港は来年7月に国内初の民営化空港となる。成田市が抱いた危機感とは異なり、名取市にあるのは単に期待感だけのようと思われる。宮城県は、広域ツアー旅行企画の構築及び東北の交流人口拡大のための協議会を設立した。2015年9月5日から12月19日まで、航空会社と連携した観光キャンペーン「スカイジャーニー仙台・宮城キャンペーン」を実施する。一方、名取市はというと、市長は2013年10月の「粹庵」で「仙台空港を名取市にとっての大事な資源と捉え、これを機にいかに発展していけるか、新たな発想で工夫していく必要があります。民営化による恩恵を空港敷地内だけに限らず、柔軟な発想での空港運営で地域全体の発展に繋げることができるよう、市としてもできるだけ努力をしてまいりたい。」と述べている。しかし、未だ何の対策も発表されていない。成田市の提言のように、空港・地域が一体化した新たな「名取ブランド」の構築に早急に着手すべきである。

参考文献

[1] http://antisavage14.rssing.com/chan-8037736/all_p1.html

[2] アクションプラン各種事業

【情報発信】

H26.8 札幌プロモーション

H26.8 運気上昇のまち成田圏中央道利用者向け PR
イベント

H26.4 香港の旅行会社招聘

H27.3 運気上昇のまち成田圏中央道利用者向け PR
イベント

H26.11 日本のまつり in 成田「成田で出会う日本
のまつり」

H26.10 都内メディアを招聘したモデルツアー

H27.3 私たちのまち成田フェア（市民参加型ジン
ギスカンイベント）の実施

H26.11 夢の成田ソラあんばんアイデア募集

H26.11 ゆるキャラさみっと in 羽生への出演

【ロケ地観光】

H26.12 タイ王国メディアの招聘

【回遊性の創出】

H27.1 雑誌「Hanako」の特集記事掲載

H26.10 都内メディアを招聘したモデルツアー

H26.6 ディズニー開園前バスの運行

H26.6 早朝便対応バスの運行開始

【グルメ開発】

H26.9 酒フェスティバル2014

H27.2 千産千消グルメフェア

【訪日外国人の来成促進】

H26.7 タイ王国プロモーション

H27.3 Narita Transit Program の運行開始

H27.3 ボランティアガイドの募集

H27.2 タクシー運転手英語接客研修の実施

山梨市における「空き家バンク制度」

空き家、店舗、工場バンクについて

名取グローバルネット

郷内良治 山田龍太郎 小野泰弘 及川秀一

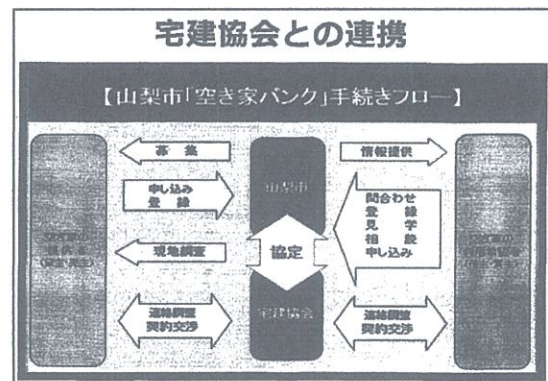
要約 平成17年3月22日に山梨市、牧丘町、三富村の3市町村が合併して誕生した新「山梨市」には、新日本夜景フルーツ公園、関東富士見百景、日本の滝百選、21世紀に残したい日本の自然百選、森林浴の森百選、新日本観光地百選、水源の森百選、山梨百名山など豊富な自然の名所をはじめ、国宝・清白寺仏殿等数多くの重要文化財が存在し歴史と文化の薫り高い落ち着いた雰囲気醸し出している。これらの地域特性を生かした第一次山梨市総合計画は「自然とともに暮らす潤いのまちづくり」「ぬくもりのある健康と福祉のまちづくり」「人々が集う活力に満ちたにぎわいのまちづくり」「豊かな心や個性を育む教育と文化のまちづくり」「都市基盤の整った快適で安全なまちづくり」「行財政改革の推進」「協働によるまちづくり」の七つの理念を掲げ、様々な施策の展開を図っています。

1. 取組みに至る背景

空き家バンク制度導入の経過

1. 平成17年移住者向けイベントへ参加、空き家を活用した施策の検討を開始した
2. 平成18年9月総務省から講師を招き勉強会を実施。制度の紹介・説明を受ける（市議、区長、宅建協会員、NPO法人、職員等）
3. 平成18年9月空き家バンク制度をスタートする。準備段階から試行的に案内を始め、スタートまでに2件成約する。

平成18年8月制度スタートの前に宅地建物取引業協会と協定し連携を図った。



【宅建協会との連携フロー】

行政は事務の軽減、リスクの回避により情報の発信に専念した。

（公社）山梨県宅建協会との協定により協会はイメージアップ、二次的効果が得られた。また、プロによる安心の契約

手続きやプロの目で確認できる物件調査が行われた。

対象となる事業者

- 空き店舗を活用し継続して2年以上営業する者
- 小売業、飲食業、その他のサービス業
- 週3日以上昼間営業する者
- 市内の店舗を廃業又は休業する者でないこと
- その他要綱で定めていること

対象となる空き店舗

- 空き店舗バンクに登録されている物件
- 入口が道路又は歩道に接している建物の店舗物件
- 以前商業用に利用されていた店舗で営業終了から半年以上経過している物件(倉庫及びプレハブ等の簡易的な建築物は対象外)

補助の対象と補助金の額

- ◇ 店舗改修などに掛かる経費
経費の1/2 限度額25万円※
※ 牧丘・三富地域は50万円
- ◇ 店舗の賃料
賃料の1/2 限度額2万円/月(最長12か月)

申込み・お問合わせ

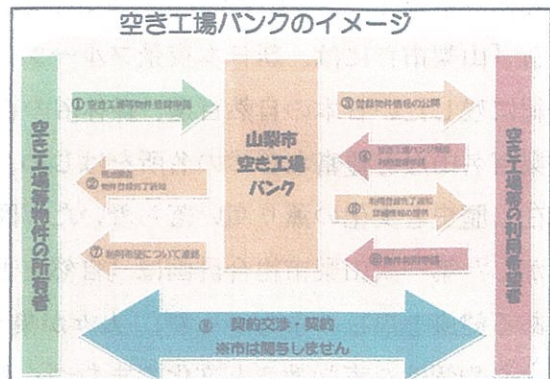
山梨市役所観光商工課
 商工増収担当(西館1階)
 ☎ 0553-22-1111
 内線 2133・2134

【空き店舗募集広告】

◇組織：待っている人に対して、物件が少ないので、現状で対応できるボリュームである。

◇対応：空き家に対する利用者のニーズの変化、賃貸物件の利用希望

◇充実：アフターケアと移住相談窓口の機能、地域の理解・協力体制、支援組織



【空き工場バンクのイメージ図】

2. 現在までの事業の実績・成果

- ・ 問い合わせ対応：月平均 60 件以上
- ・ 利用登録者数：458 人(延べ 993 人)

H27.8.4 現在

- ・ 登録物件：26 件(延べ 152 件)内、交渉中 2 件
- ・ 成約件数：71 件(売買 26 件/賃貸 45 件)

4. 事業の概要・実績

参考

利用登録者【都道府県別】(2015.8.4)
 東京都32% 山梨県31% 神奈川県18% 埼玉県6% 千葉県4%

利用登録者【年代別】(2010.4.1)
 20代:3% 30代:12% 40代:9% 50代:29% 60代以上:47%

成約物件データ(平均)(2010.4.1)
 賃貸物件 月42,000円 建床面積 22坪 敷地面積 112坪
 売却物件 1,084万円 建床面積30坪 敷地面積 165坪

登録物件所有者別 (2012.1.27)
 県外32%(東京都・神奈川県等)、県内68%(市外13%、市内55%)

【登録者等概要】

3. 今後の課題

4. 考察

本市でも各地域で様々な場所で空き家が見受けられるようになって来ている。放置され、空き家になれば他の者の不法侵入等で火災など地域の防災、安全面で住民の不安の要因となっている。

空き家バンク制度はそれらの課題解決と共に地域の活性化にもつながっていくものと思われる。

山梨市の空き家・店舗・工場バンクの取り組みは、地元の宅建業者との連携で推進のために行政と役割を決め、官民一体となって取組実績を上げていることは関心を持つものであった。

しかし、利用者や移住者の年代別では60代以上の方が47%と高く地域の方々との交流については多少不安のあるところでもある。本市においても空き家対策については必ず取り組まなければならない課題であり、各市町村の実態や取り組みなどを研鑽しながら方向性を見出すべきである。

参考資料

◇山梨市における「空き家バンク制度」

山梨市役所 まちづくり政策課

◇山梨市 総合戦略概要(案)

<http://www.city.yamanashi.yamanashi.jp/gover/grapple/public-comment/files/sougousenryaku.pdf>

◇山梨市 人口ビジョン概要(案)

◇山梨市チャレンジミッション H26～H28 年度

第一次山梨総合計画後期基本計画重点施策書

<http://www.city.yamanashi.yamanashi.jp/gover/vision/plan/koukikihonkeikaku.html>

◇山梨市空き店舗等情報登録制度「空き家バンク」

設置要綱 (H24.3.20 山梨市告示第52号)

http://www.city.yamanashi.yamanashi.jp/reiki_int/reiki_honbun/r189RG00000657.html

◇空き家・店舗・工場バンクの取り組み

<http://www.city.yamanashi.yamanashi.jp/gover/grapple/bank/index.html>

◇空き家バンク まちづくり政策課 まちづくり担当

<http://www.city.yamanashi.yamanashi.jp/gover/grapple/bank/house/bank.html>

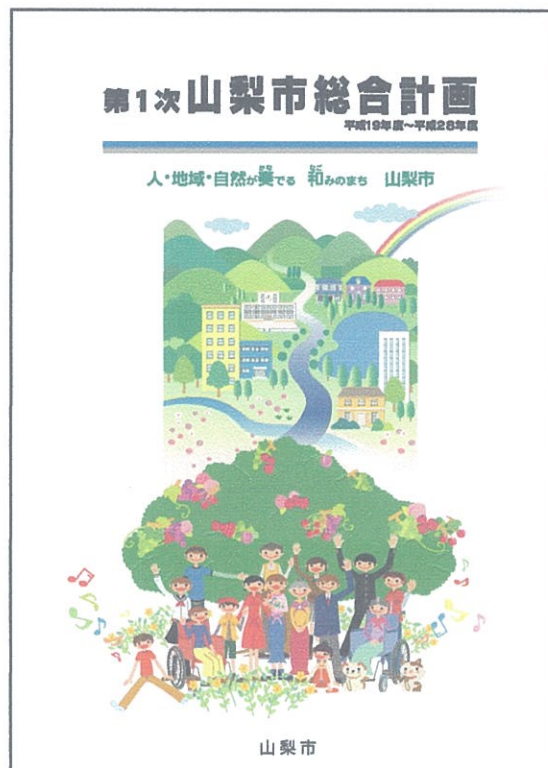
◇空き工場バンク 観光商工課 商工労政担当

<http://www.city.yamanashi.yamanashi.jp/gover/grapple/bank/factory/akikoujyou.html>

◇空き店舗バンク 観光商工課 商工労政担当

<http://www.city.yamanashi.yamanashi.jp/gover/grapple/bank/shop/index.html>

◇第一次山梨市総合計画



地域資源によるまちづくり
 富岡製糸場を活用した地域づくりについて
 名取グローバルネット

及川秀一 山田龍太郎 郷内良治 小野泰弘

概要 富岡市は群馬県の南西部に位置し周囲は高崎市、安中市、下仁田市、甘楽町に接している。東京から上信越自動車道や関越自動車道により約一時間で結ばれている。



前橋市や高崎市からは20~30kmの距離にある。東は関東平野に続く平坦地で西には上毛三山の一つである標高1,104mの妙義山、南には標高1,370mの稲倉山、北は小高い丘陵地があり、四季の変化に富んだ自然が豊かで風光明媚な地域である。気候は内陸地でありながら年内平均気温は14℃前後、年間降水量は1,100mm前後であり降雪もほとんどなく年200日以上は晴天という年間を通じて温暖な気候に恵まれている地域である。

面積は122.85平方kmであり群馬県の1.9%に相当し、人口は50,685人、人口密度は1平方kmあたり7412.5人となっている（平成27年4月1日現在）。

富岡市では、明治5年に官営模範機械製糸場である富岡製糸場が建設され絹産業の発展に大きな成果をもたらした。平成26年に、富岡製糸場が世界遺産・国宝となり、当時の姿を残している建造物があり、その遺産を活用した地域づくりについて調査を行った。

1. 取組に至る背景と目的

富岡製糸場の歴史は明治5年、明治政府が模範機械製糸場として設置した。明治政府が開国により絹糸等を輸出のため模範工場として建設した。富岡に代官が屋敷を立てる予定だったが、中止となり資材等が確保できたことにより跡地を利用し工場が建設された。

明治26年に三井家に払い下げられ、明治35年原合名会社へ譲渡された。昭和13年に株式会社富岡製糸所として独立した。

昭和62年3月に操業を停止したが、その後も片岡工業によって、場内のほとんどの



【世界遺産構成施設群】

建物は保存された。

富岡製糸場は平成17年に片倉工業株式会社より富岡市に譲渡された。のちに国史跡に

指定される。

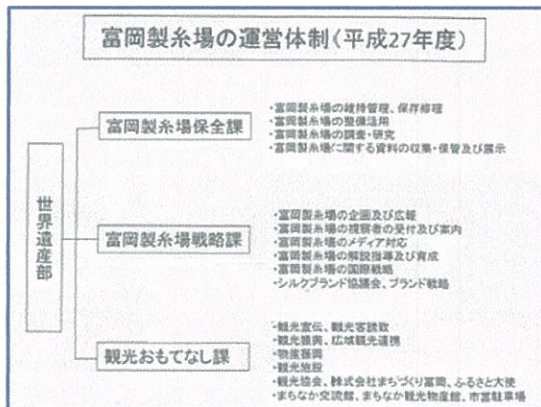
平成26年富岡製糸場と荒船風穴、田島弥平旧宅、高山社跡など絹産業遺産群が世界文化遺産となった。

2. 取組の具体的内容

富岡市は平成27年度に世界遺産部を設置した。組織は以下のとおりである。

- ・富岡製糸場保全部（11名）
維持管理、整備活用、調査研究
- ・製糸場戦略課（11名）
企画広報、国際戦略、ブランド戦略化
- ・観光おもてなし課（8名）
観光客誘致、観光物産振興、観光協会・

まちづくり富岡・まちなか交流館等窓口



【富岡製糸市場の運営体制】

2- (1) 見学者受け入れ態勢

ネット予約による予約決済や名産品の販売をまちなか物産館で取り扱いを行う。

ガイドツアーを団体（ネット決済3,500円）個人（チケット券売機200円）と有料化した。場内の売店、案内等を市職員から委託業者へ、トイレも1か所から2か所へ増設（遺産の関係で増設が難しい）した。

見学者の増加でコースの拡大と区分化を図った。

現場では、富岡製糸場は主に㈱まちづくり富岡へ委託、駐車場案内交通整理は警備会社へ委託している。

3. 施策開始前後の状況について

3- (1) 富岡製糸場の世界遺産登録の流れ

- ・世界遺産登録プロジェクト H15. 8
群馬知事がPJ発足を記者発表
- ・世界遺産暫定リストに掲載 H19. 1
- ・政府が世界遺産への推薦を決定 H24. 8
- ・イコモスの勧告（登録） H26. 4
- ・世界文化遺産に登録される H26. 6

3- (2) 富岡製糸場来場者数等の推移

来場者数（年度）	駐車場利用台数	
H17. 10	20,845人	-
H19	249,334人	34,525台
H24	287,338人	39,524台
H25	314,516人	54,672台
H26	1,337,720人	129,952台

3- (3) 富岡市への観光客の入込数の推移

	入込数	増減
H24	2,190,601人	
H25	2,177,215人	-13,386人
H26	3,139,338人	+962,123人

世界遺産登録効果で大幅に増加する群馬経済研究所の試算によると（H25. 11）観光客数は74万人/年、経済波及効果は34億円と言われている。

施策開始前に想定した効果としての具体はないが、観光客の入込数を含め大幅な観光客の増加となった。

4. 実施に当たり工夫した取り組み

主な取り組みとして

1. 市営駐車場の整備と交通対策
 駅東に無料駐車場の整備（300台）
 観光バスの乗降専用と待機場の設置（分散）
2. 観光物産館、まちなか交流館の設置
 お土産等の販売場所の建設

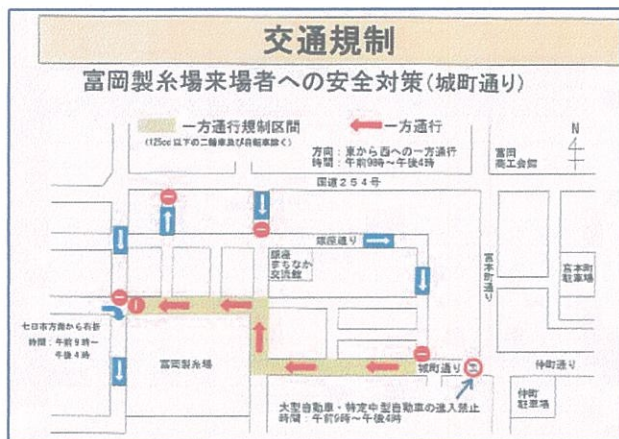


■まちなか交流館■
 宮本町まちなか交流館(左上)
 平成20年
 ○物産等販売・観光情報発信・休憩設備
 銀座まちなか交流館(右上)
 平成21年
 ○休憩設備・会議室
 仲町まちなか交流館(左)
 平成22年
 ○物産等販売・観光情報発信・休憩設備

【まちなか交流館】

3. 富岡駅の改修と観光インフォメーションの設置

- 4. まちなかボランティアガイドの活動
- 5. まちなかの回遊ルート等整備



【交通規制】

6. 景観対策

- H18~20、景観観行政団体へ移行。
- H21 景観条例・計画施行
- H23 景観ガイドライン制定
- H24 屋外広告物条例施行によりセットバック、改築等補助金支出などを実施した。



【富岡製糸場周辺整備】

4- (1) 富岡製糸場を核とした街づくり

世界遺産となった富岡製糸場の整備活用し核としたまちづくりを図る。

製糸工場の動態展示により、製糸や絹への興味を深めるとともに便益施設の整備、見学範囲の拡大、シルク関連資料の公開展示などを行うことで、富岡製糸場の魅力の向上に寄与したい。

どのように活用していくかは今後の課題である。今後10年、100億をかけて整備予定である。

製糸機械が止まったままなので動態展示を検討していきたい。

4- (2) 富岡製糸場の周辺整備の実施

富岡製糸場の周辺市街地の整備を進め、富岡製糸場への来場者のまちなか回遊を

図る。周辺部には、^{かいわい}境界性のある路地をはじめ趣のある街並みや歴史的建造物が点在するためこれらを生かしながら整備を進めるとともに、地域固有の文化や歴史などの地域資源を生かした持続可能な街づくりを推進する。

4- (3) 産業・観光振興について

富岡製糸場の世界文化遺産登録を契機として、ソフト面の養蚕、製糸、織物の維持存続はもとより、絹文化の継承を図っていく。現在、日本の蚕糸・絹業は衰退の一途であるため、富岡製糸場の活用により蚕糸絹業システムの構築をはじめ、富岡シルクのブランド化や国産シルクの消費拡大を進めていきたい。

また、世界遺産ブランドを活かしながら、産業観光という新たな視点から観光振興にさらにインバウンドへの対応を図り観光立国の一翼を担うようにしていきたい。

4- (4) 地域活性化と人材育成について

富岡製糸場の世界遺産登録を千載一遇のチャンスと捉え、商業棟の活性化や㈱まちづくり富岡による民間主導のまちづくりを推進する。また、市民、事業者、行政がそれぞれの役割を明確にしつつ、協働による推進体制を構築し地域の活性化を図る。さらに、地域リーダーや観光ガイドなどの育成にも力点を置いたまちづくりを進める。

H27年度より3年間、観光庁による地域資源を活用した観光地魅力創造事業を推進している

4- (5) 保存・活用のための財源確保と支援について

保存活用のための財源の確保として富岡製糸場の見学料を引き上げた(500円→1,000円一般)。富岡製糸場基金募金委員会(地元NPO, JA, 医師会などの組織)による活動を開始した。見学券、夏季に配布する団扇などを企業が無料で納品し配布することなどを行っている。

ボランティア活動として、ボランティア団体や企業が清掃を実施。また、まちなかガイドの協力活動やボランティア団体主催で富岡製紙工場内の桜を見ながらのイベント開催を行っている。

考察：

富岡製糸場を核とした街づくりについて、その取り組みに至る背景には明治5年に官営模範機械製糸工場が建設され、企業の時代の大きな変遷がありながら昭和62年3月の操業停止後も、ほとんどの建物が保存されたことである。

その後、富岡市が文科省に提案した富岡製糸場を核としたまちづくり事業について、国が進める地方創生の一環として、世界遺産等

の史跡や文化財を活用したまちづくりのモデル事業として、支援を受けられそうな状況になったため、平成15年8月に群馬県知事が世界遺産登録プロジェクトの発足を記者発表した。

そして、富岡製糸場を核としたまちづくり事業を推進するため、庁内を横断化したプロジェクトを組織して、推進することとした。

また、平成17年の片倉工業㈱から富岡市へ譲渡され、その後国史跡に指定されたことで富岡製糸場が保存されることになる。

さらに、平成19年1月に世界遺産暫定リストに掲載されたことを契機に政府の推薦により世界遺産登録が推進された。

富岡市も市町の合併を繰り返したが、人口の減少が続いていた状況の中で富岡製糸場と絹産業遺産群の世界遺産登録を契機に、富岡製糸場の見学者の爆発的な増加と観光客の入込数の増加がみられた。今後は富岡製糸場を核としたまちづくりが進められ、周辺整備を行い、蚕糸・絹業の絹文化の伝承を図るため産業・観光振興に活かす取り組みが行われることになる。

さらに富岡市は外人向けピクトグラム事業や、公共交通の実証実験など、魅力ある持続可能なまちづくりにチャレンジしている。

本市では世界遺産などコアの観光資源がない。新しい、観光振興となる事業が必要であろう。新しいフレームを構築し旧来の観光振興の枠を超えた取り組みが必要である。そのためには、国が進める地方創生の一環として観光振興基本計画策定を実施すべきである。

参考文献：

◇富岡市まちづくり計画

<http://www.city.tomioka.lg.jp/www/contents/100000000348/files/matidukurikeikaku2.pdf>

◇予算大綱説明

<http://www.city.tomioka.lg.jp/www/contents/100000002266/files/H27yosantaikou.pdf>

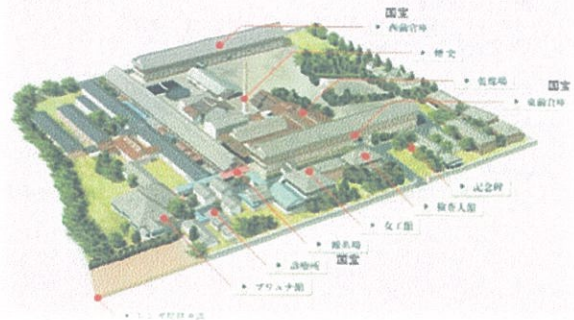
◇富岡製糸場を活かした観光振興の取り組みについて

会派視察資料（別紙）

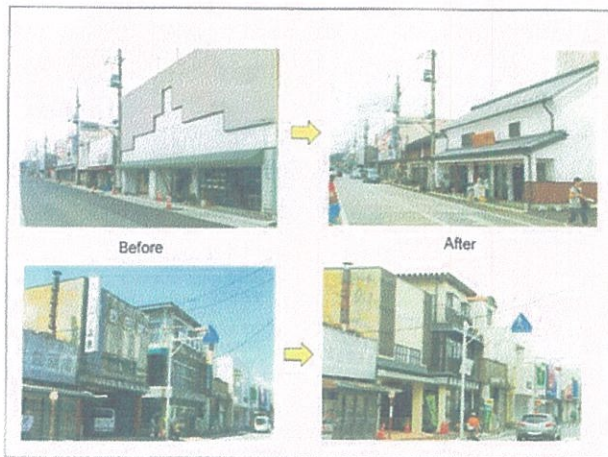
◇富岡製糸場ホームページ

<http://www.tomioka-silk.jp/hp/index.html>

富岡製糸場内の主要な建造物



【景観条例による街並み形成】



【富岡製糸場の建物群】

<p>東置織所 【重要文化財】 明治4年（1871）建築 高さ104.4m、幅12.3m 長さ113m</p> <p>絹糸の製造工程で重要な工程として、この織機が当時の技術の粋を集めて作られた。本館の中心となる建物で、見学客の目撃は、日本の絹糸の歴史を物語る貴重な資料として、毎年約10万人の見学客が訪れる。平成27年（2015）に国の重要文化財に指定された。</p>	<p>検査人館 【重要文化財】 明治4年（1871）建築</p> <p>絹糸の検査に用いられた建物で、現在は絹糸の展示場として活用されている。</p>	<p>女工館 【重要文化財】 明治4年（1871）建築</p> <p>女工たちが暮らした建物で、現在は絹糸の展示場として活用されている。</p>
<p>繅糸所 【重要文化財】 明治4年（1871）建築 高さ104.4m、幅12.3m 長さ113m</p> <p>絹糸の製造工程で重要な工程として、この繅糸機が当時の技術の粋を集めて作られた。本館の中心となる建物で、見学客の目撃は、日本の絹糸の歴史を物語る貴重な資料として、毎年約10万人の見学客が訪れる。平成27年（2015）に国の重要文化財に指定された。</p>	<p>西置織所 【重要文化財】 明治4年（1871）建築 高さ104.4m、幅12.3m 長さ113m</p> <p>絹糸の製造工程で重要な工程として、この織機が当時の技術の粋を集めて作られた。本館の中心となる建物で、見学客の目撃は、日本の絹糸の歴史を物語る貴重な資料として、毎年約10万人の見学客が訪れる。平成27年（2015）に国の重要文化財に指定された。</p>	

成田市



山梨



富岡

